

意と匠研究所ブランディング事業

主旨

「新しいブランドを立ち上げたい」「既存のブランドを見直したい」「ブランドを整理したい」「ブランドの理念やコンセプトが曖昧だからなんとかしたい」。でも、どうすればいいのだろうか…

事業者の皆さまのこんな要望に応えるため、意と匠研究所は、主に中小規模の事業者を対象としたブランディング事業を本格的に開始します。ブランディング事業は、事業者のブランド上の問題解決と新たなブランド価値の創造を目的とします。意と匠研究所が掲げる『デザインプロデュース概論』の「デザインプロデュースの5 Steps」に則り、事業者の皆さまが今後使いやすいように設計・制作したブランディングツールを提供いたします。

意と匠研究所が提供するブランディングツールは、ブランディングのみならず、ものづくりやデザインに精通した下川一哉と杉江あこを中心に制作いたします。表面的に形を整えるような作業ではなく、事業者の皆さんとインタビューで向き合い、段階的に納得を形成しながら、ゴールに向かって並走いたします。

ブランディングツール

意と匠研究所が提供するブランディングツールは、憲章、ロゴマーク、ブランドブック、カタログ、ウェブサイト、その他メディアです。これらすべてを提供することも可能ですし、どれか1つだけでもお請けいたします。

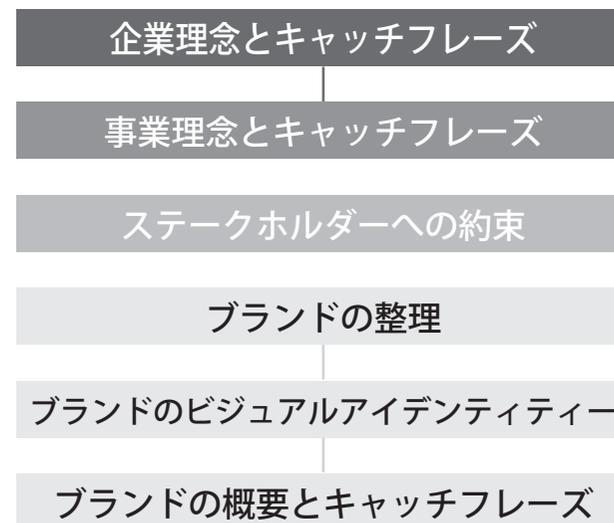


ブランディングツール1つひとつの目的と概要は以下のとおりです。

①憲章



ブランディングを行う際に不可欠な決まりや約束事です。この憲章がブランドの根幹となり、事業展開やブランドの方向性や表現を定義付けます。すでに憲章をお持ちの事業者に対しては、確認や見直しを行うことも可能です。また、お持ちでない事業者に対しては、インタビューなどを通じて作成いたします。憲章は、ブランディングの当初のみならず、事業者が長く使っていただけるバイブルのような存在です。憲章は、下図のような項目で構成されます。



②ロゴマーク

ロゴマーク

ブランドの存在や価値を文字(ロゴタイプ)や図形(シンボルマーク)で簡潔に表現したビジュアルツールが、ロゴマークです。商標としても活用できますので、ブランドの信用を高めるのに有効です。すでに事業者が使用されているロゴマークをリデザインすることも可能ですし、新たに作成もいたします。

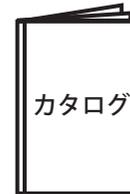
③ブランドブック

ブランドブック

ブランドブックは、憲章を分かりやすく簡潔に表現した、社外向けの小冊子です。カタログと異なるのは、商品情報より、憲章に盛り込まれた内容の他、事業者の歴史や文化、人物の思いを伝え、ブランドの価値を向上させることを目的としている点です。したがって、読み物としても楽しめるよう編集いたします。



④カタログ



ブランドごとに商品を整理し、分かりやすく、使い勝手が良いように編集・制作します。新規カタログの編集・制作だけでなく、既存のカタログのリニューアルにも対応いたします。また、アドバイスやディレクションのみを請け負うことも可能です。

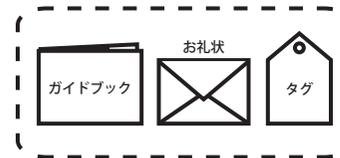
⑤ウェブサイト



ブランディングの目的やターゲットにふさわしいウェブサイトを立ち上げる際に、企画から編集・制作に至るまでを請け負います。事業者がすでにお持ちのウェブサイトのリニューアルにも対応いたします。

⑥その他メディア

社員向けガイドブックやお礼状、タグなど、細かな制作物にも対応いたします。



制作費

最低額を50万円とさせていただきます。ご相談内容や制作物の質・量に応じて最初に見積もりをお出ししますので、お気軽にご相談ください。ご相談後のキャンセルはご自由ですし、ご相談自体も無料です。